

初修外国語

ドイツ語

《担当者名》阿部和夫 k-abe@hoku-iryo-u.ac.jp

【概要】

簡単な会話文と初級文法を中心に学ぶ初級者のためのドイツ語講座

【学修目標】

【一般目標】

ドイツ語はきちんと法則にしたがって構成されているため、とても学びやすい言語と位置づけられる。まずはコミュニケーション能力を向上させるために、ドイツ語の読み・書き・会話における基礎的な力を身に付ける。さらにドイツ語圏の現状や文化についても理解を深め、ドイツ語と日本語の違い、あるいはドイツ人と日本人の価値観の違いについてなど言語の背景にある異文化についても考察する。

【行動目標】

1. 基礎的な語彙を習得することにより、場面に応じた初歩的なコミュニケーションが実践可能になる。
2. ドイツ語による読み・書きの基礎的な力を身に付け、ドイツ語のホームページ等からの情報収集が可能になる。
3. ドイツ語圏の社会や文化についての知識を増やし、欧米の医療制度、食文化、環境問題、戦争と平和、欧州連合といった多岐にわたるテーマについて論じることができるようになる。
4. ドイツ語検定5級程度の文化知識を身に付ける。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	ガイダンス	・ドイツという国の概要。 ・ドイツ語の位置づけ。	阿部和夫
2	アルファベットと発音； 人称代名詞	・母音の発音ができる。 ・英語の発音との相違点について。 ・アルファベットの発音と単語の発音との関連性。	阿部和夫
3	発音その2；動詞の現在人称変化	・子音の発音が可能になる。 ・英語との語彙の類似性。 ・動詞の語尾変化の基礎。	阿部和夫
4	初歩の独作文と語順	・日常的な挨拶と0～9の数を使うことができる。 ・簡単な自己紹介ができる。 ・動詞の位置と語順について。	阿部和夫
5	これまでのまとめ 様々な形容詞	・形容詞を中心とした語彙を増やす。 ・疑問文を使った言い回しができる。	阿部和夫
6	名詞の性 重要な動詞	・名詞の文法上の性について。 ・ドイツの教育制度と大学について。	阿部和夫
7	格変化その1	・冠詞や名詞の変化の基本。 ・ドイツにおける環境問題と買い物事情について。	阿部和夫
8	名詞の複数形	・名詞の複数形を使い分けができる。 ・辞書を引く際のテクニックを得られる。	阿部和夫
9	格変化その2	・日本語の格助詞「は、の、に、を」に相当する変化を使いこなす。 ・ドイツの食文化について。	阿部和夫
10	格変化その3	・様々な冠詞ごとの格変化を使いこなすことができる。 ・冠詞の仲間はすべて変化することを説明できる。	阿部和夫
11	数詞	・数詞の発音と聞き取り。 ・ゲーム形式で50までの数を練習し、習得する。	阿部和夫
12	不規則動詞	・不規則な動詞の現在人称変化。 ・ドイツ人の余暇の過ごし方と観光について。	阿部和夫
13	人称代名詞の格変化	・英語のI, my, me, ...に相当するドイツ語を用いることができる。	阿部和夫
14	慣用表現	・知っておくと便利な表現を使いこなすことができる。	阿部和夫

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
15	総括と復習	・総復習と自己紹介の練習。	阿部和夫

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

期末試験 70%、授業参加態度と小テストなどの平常点 30%

【教科書】

秋田静男 他 著 「イン・ドイチュラント（in Deutschland）」 朝日出版社 2016年

【参考書】

独和辞典（種類は問わない）

【学修の準備】

- ・予習として：教科書付属音声の次回の授業範囲部分を聞き、あらかじめ耳を慣らしておくこと。（20分）
- ・復習として：教科書各課の練習問題の中から、前回の授業内容にかかわる問題を解くこと。（20分）

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

（DP1）生命の尊厳と人権の尊重を基本とした幅広い教養、豊かな人間性、高い倫理観と優れたコミュニケーション能力を身につけている。

（DP4）リハビリテーション専門職として、地域的国際的視野でリハビリテーションの発展に貢献する能力を身につけている。